



豊橋で子育てする新米ママ

水野 陽子さん(36歳)

樹季ちゃん(2か月)

言葉や音を大切に、
個性を伸ばす子育てを。

大学の演劇学科で言葉の大切さを学び、卒業後は都内の劇場の制作助手や、所属する劇団の活動などを行っていた水野さん。「東京では狭いコミュニティとしか繋がることができず、考え方も凝り固まってしまう。」と感じていた頃、豊橋で新しく穂の国とよはし芸術劇場「プラット」ができると聞き、移住・転職を決意しました。プラットでは公演の開催や小学校への出前授業を行うほか、出産を機に子どもやママが楽しめる環境づくりも考えています。「多世代と触れ合える環境で子育てをしたいと思っていたので、豊橋はぴったりな街です。」と話す水野さん。言葉の絵本を書いたり、歌を歌って聴かせたりと、言葉や音を大切にしながら子育てで生活を送っています。



妊娠中に作った絵本。
ひらがなとイメージする
絵を描き、読み聞かせを
している。



豊橋で出産して良かったこと

選択肢が多い

産院や、幼稚園・保育園などがたくさんあるので、家族や子どもに合ったものを選択できるのがうれしい。

施設が充実

ここにこや、交通児童館、アイブラザ豊橋のつどいの広場など遊び場に困らない。

相談できる場所がある

赤ちゃん訪問で看護師や保健師が来たり、施設に相談できる場所があったりするので、初めての出産でも安心。

こんなサポートが魅力!

こんにちは赤ちゃん訪問

生後2か月前後の赤ちゃんがいる市内の全家庭に看護師・保健師が訪問し、体重測定、育児相談、子育てに関する情報提供などを行います(申込不要)。



子どもの体重を測定してくれたり、子育ての悩みも聞いてくれたりするので、うれしかったです。